



RaQualia  
innovators for life



# 2020年12月期決算、 2021～2023年12月期 中期経営計画（Gaia 2021） 説明会

日程： 決算公表日 2021年2月12日  
中計公表日 2021年2月16日  
説明会開催日 2021年2月17日 （東証ジャスダック グロース：4579）

RaQualia Pharma Inc.

Copyright© 2021 RaQualia Pharma Inc. All Rights Reserved

## 本日のプレゼンテーションの内容

2020年12月期 決算概要と事業ハイライト

2020年12月期の振り返り（詳細）

- 1) ペット用医薬品
- 2) tegoprazan
- 3) イオンチャネル創薬
- 4) テムリック株式会社「タミバロテン」

2021年12月期 通期業績予想

2021~2023年12月期 中期経営計画（Gaia2021）

その他

- 1) 主なプログラムの状況
- 2) 特許関連ニュース
- 3) 産学官連携

新経営陣による成長プラン

## 2020年12月期 事業ハイライト

- tegoprazan** **韓国** 院外処方売上高は前期比2.8倍の725億ウォン  
**中国** 新薬承認申請中  
**北米** 新薬臨床試験開始届提出、フェーズ1準備中  
**アジア** フィリピン、モンゴル、シンガポール サブライセンス契約締結
- GALLIPRANT®** **北米** 販売堅調、新型コロナ問題で伸び悩む、**欧州** 販売好調
- ENTYCE® (犬)** **北米** 着実に進捗
- ELURA® (猫)** **北米** 新薬販売承認を取得

### 共同研究 案件

新規=長崎大学（新型コロナウイルス感染症治療薬）  
 進捗=あすか製薬（特定のイオンチャネル）マイルストーン達成

### 学会発表

シロス社がタミバロテンとアザチシチンの併用第Ⅱ相臨床試験に関する新データを発表、良好な内容

### 産学連携

岐阜薬科大学と基本協定書を締結、連携強化へ

# 2020年12月期 連結損益計算書

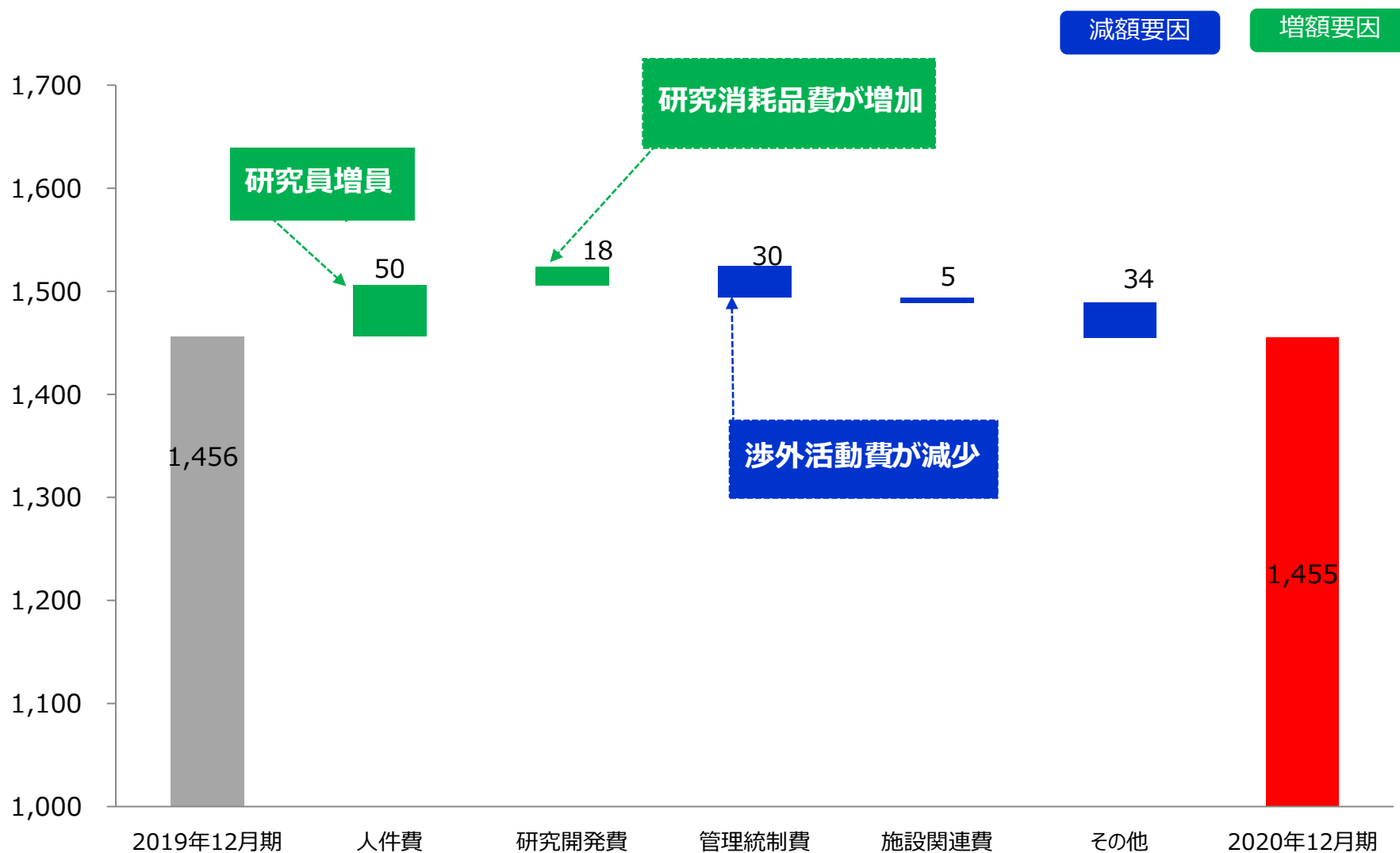
(単位：百万円)

【連結】	2019年12月期 (前期)	2020年12月期 (当期)
事業収益	1,702	<b>1,107</b>
事業費用及び事業原価	1,718	<b>1,593</b>
営業損失 (△)	△15	<b>△486</b>
経常利益又は経常損失 (△)	21	<b>△527</b>
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	5	<b>△606</b>

2020/12/28発表の  
業績予想数値(852)より改善  
tegoprazan伸長

# 2020年12月期 事業費用の増減要因

(単位：百万円)



## 2020年12月期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

【連結】	2019年12月期	2020年12月期	増減	主な増減内容
<b>流動資産</b>	3,067	<b>2,834</b>	△232	
現金及び預金	2,174	<b>1,394</b>	△780	
売掛金	747	<b>530</b>	△216	当期は販売ロイヤルティのみのため
有価証券	26	<b>719</b>	693	一時的な余資を外貨建MMFで運用
前払費用	69	<b>50</b>	△18	
その他	51	<b>141</b>	90	
<b>固定資産</b>	1,769	<b>1,417</b>	△352	
有形固定資産	248	<b>332</b>	84	主に研究用の分析装置の更新
無形固定資産	32	<b>33</b>	1	
投資その他資産	1,488	<b>1,051</b>	△437	手許流動性を高めるため運転資金へ
<b>資産合計</b>	4,836	<b>4,251</b>	△585	
<b>流動負債</b>	183	<b>186</b>	3	
<b>固定負債</b>	32	<b>53</b>	20	
<b>負債合計</b>	215	<b>240</b>	24	
<b>純資産合計</b>	4,620	<b>4,011</b>	△609	
<b>負債・純資産合計</b>	4,836	<b>4,251</b>	△585	

ご注意：本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。また本資料最終頁末尾の留意事項を必ずご参照ください。

# 2020年12月期 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

【連結】	2019年12月期	2020年12月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△530	<b>△289</b>	<b>241</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	216	<b>225</b>	<b>9</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	695	<b>△6</b>	<b>△702</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	<b>△68</b>	<b>△57</b>
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	370	<b>△138</b>	<b>△509</b>
現金及び現金同等物の期首残高	1,829	<b>2,200</b>	<b>370</b>
現金及び現金同等物の期末残高	2,200	<b>2,061</b>	<b>△138</b>

## 決算ハイライト

- 営業活動によるキャッシュ・フローの主な内訳は、税引前調整前当期純損失を△527百万円計上したほか、売上債権の減少216百万円などが背景
- 投資活動によるキャッシュ・フローの主な内訳は、投資有価証券の売却による収入387百万円
- 財務活動によるキャッシュ・フローの主な内訳は、リース債務返済による支出7百万円

# 1) ペット用医薬品 : GALLIPRANT®

**Galliprant**<sup>®</sup>  
*(grapiprant tablets)*



適応症	犬の骨関節炎（慢性炎症性疼痛）
販売元	Elanco Animal Health Inc.（米国、以下「エランコ社（米国）」）
参考情報	非ステロイド性消炎鎮痛剤（NSAIDs）でのリーディングブランド



# 1) ペット用医薬品 : GALLIPRANT®

## 2020年10月 日本でも販売開始

エランコジャパン株式会社（本社：東京都港区）が、「ガリプラント」を、犬の慢性骨関節炎のEP4選択的拮抗薬・消炎鎮痛剤として、日本における販売を開始。



**ガリプラント**  
(グラビプラント)

**新しいミカタ！  
犬の骨関節炎治療**

**First-in-class<sup>1,2,4</sup>**  
世界初 ピプラント系消炎鎮痛剤、  
プロスタグランジン受容体：EP4選択的拮抗薬

**全く新しい作用機序<sup>2,3,4</sup>**  
痛みと炎症にターゲットを絞り、消化器、腎臓、  
肝臓への影響を軽減

**9カ月の長期安全性<sup>5</sup>**  
常用量の約15倍量まで連続投与安全性試験を実施\*

**Coming Soon**

動物用医薬品 | 要指示医薬品 | 指定医薬品

EP4選択的拮抗薬・消炎鎮痛剤  
**ガリプラント錠** 20mg  
60mg  
(グラビプラント)

**Elanco**

実犬大

実犬大

\*ただし、臨床適用最大量（ガリプラント®錠を2.9 mg/kgで投与した場合）に対して10.2日に相当する。

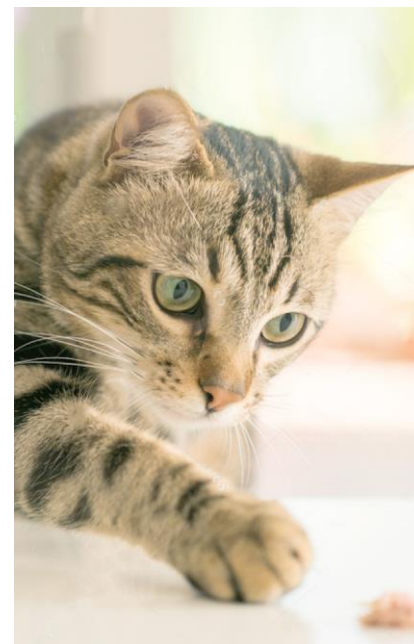
# 1) ペット用医薬品 : ENTYCE®

  
 entyce®  
 (capromorelin oral solution)



適応症	犬の食欲不振症（体重減少）
販売元	エランコ社（米国）
参考情報	米国における売上は堅調に推移

# 1) ペット用医薬品 : ELURA®

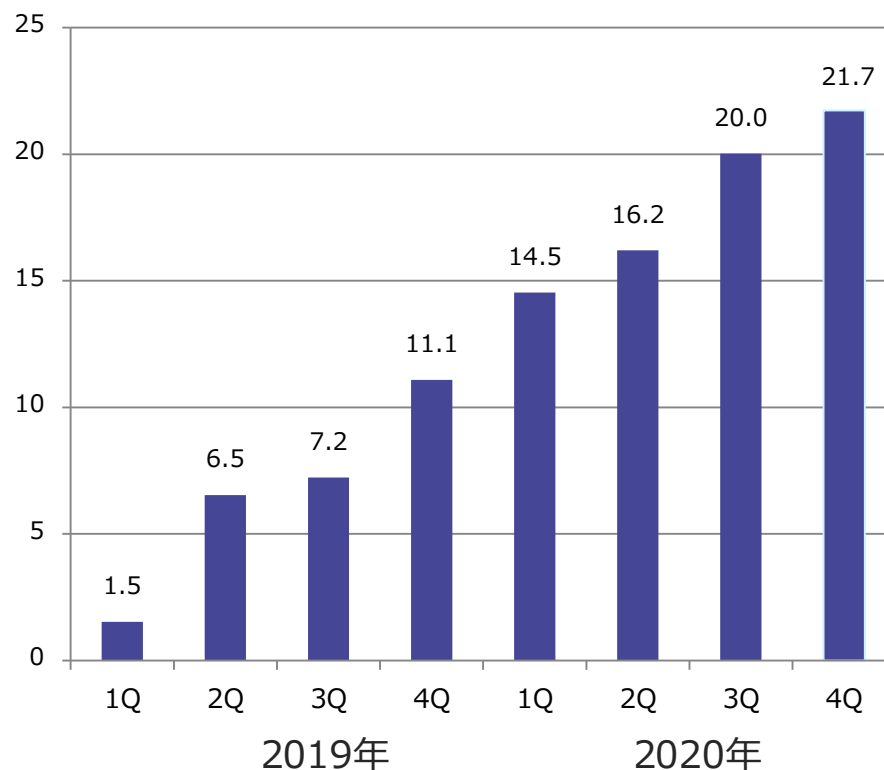


適 応 症	慢性腎疾患の猫の体重減少管理
販 売 元	エランコ社 (米国)
参 考 情 報	2020年10月、米国当局から承認を取得。 エランコ社 (米国) によると、2021年上市予定

## 2) tegoprazan : 韓国「K-CAB®」の院外処方売上は拡大

### 「K-CAB®」韓国での売上高 四半期ベース

販売用パンフレット



院外処方データ (billion won)

出典：UBISTデータ

## 2) tegoprazan : 中国で新薬承認申請済み、審査中

### ■ サブライセンス先

- Luoxin社 (中国)

### ■ 2020年12月期における進捗

- びらん性胃食道逆流症を目標適応症として当局に新薬承認申請。その後、当局から**申請受理通知を受領。**
- 非びらん性胃食道逆流症の臨床試験が進行中
- 十二指腸潰瘍の臨床試験を検討中



## 2) tegoprazan : 日本 第Ⅱ相臨床試験の実施に向け協議中

### ■ 2015年 第Ⅰ相臨床試験終了

- 第Ⅱ相臨床試験の実施について、HKイノベーション社（韓国）との協力関係の築き方等を含め、あらゆる可能性について検討中

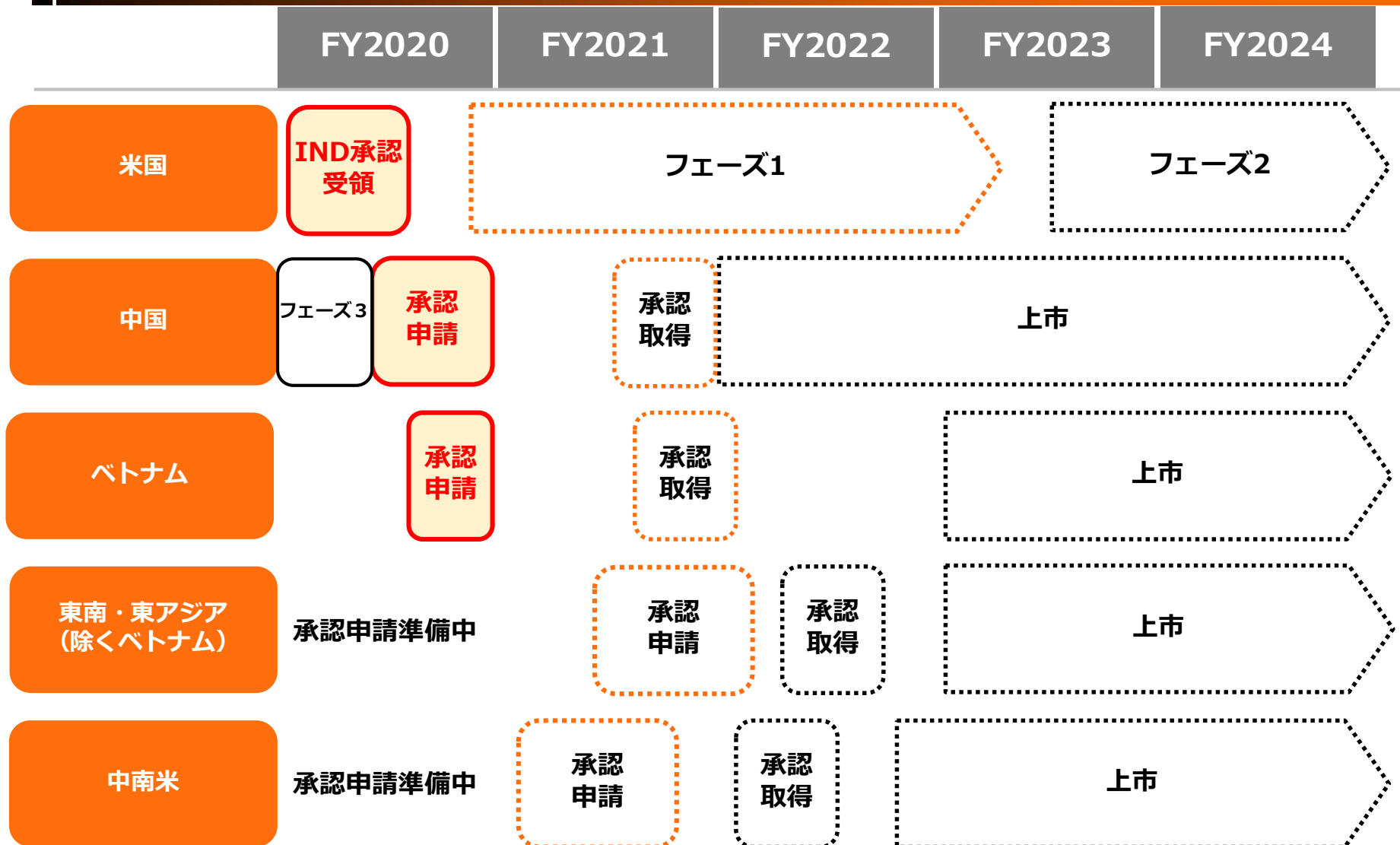




## 2) tegoprazan : グローバル開発

## ロードマップ

提出日現在



  は、2020年12月期に進展があったプログラム

ご注意：本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。また本資料最終頁末尾の留意事項を必ずご参照ください。

### 3) イオンチャネル創薬：プログラム別の状況

会社名	内容	
旭化成ファーマ株式会社	P2X7受容体拮抗薬 (RQ-00466479/AK-1780) イーライリリー・アンド・カンパニー (以下、「リリー社 (米国)」) がグローバル開発を主導へ	2021年1月 旭化成ファーマとリリー社 (米国) がライセンス契約締結
マルホ株式会社	選択的ナトリウムチャネル遮断薬 現在、同社にて開発中	2017年12月 ライセンス契約締結
E Aファーマ株式会社	消化器領域における特定のイオンチャネル 現在、同社にて開発中	2019年9月 マイルストーン達成
あすか製薬株式会社	特定のイオンチャネルを標的とした共同研究 現在、新たなスクリーニング系を構築中	2020年11月 マイルストーン達成



### 3) イオンチャネル創薬：P2X7受容体拮抗薬 (RQ-00466479)

2021年1月

旭化成ファーマとリリー社（米国）との間でRQ-0466479/  
AK1780に関するライセンス契約を締結



- リリー社（米国）がグローバル開発を主導へ
- 旭化成ファーマからは一時金に加え、RQ-00466479/AK1780の商業化に成功した場合、当社は旭化成ファーマの収益に対して一定の料率でロイヤリティーを受領

## 4) テムリック株式会社：タミバロテンの状況

- Syros Pharmaceutical, Inc. (米国、以下「シロス社 (米国)」) が米国において複数の適応症で開発を推進
- 大原薬品工業が日本において神経芽腫 (NB) の適応症で開発を推進

### 【血液腫瘍】

**骨髄異形成症候群 (MDS : myelodysplastic syndrome)** : タミバロテンとアザシチジン(ブリストル・マイヤーズ スクイブ)の併用療法、RARA陽性未治療高リスクMDS(HR-MDS)を適応とする第III相臨床試験を2021年第1四半期にも開始。2024年の新薬承認申請を目指す。

**急性骨髄性白血病 (AML : acute myeloid leukemia)** : タミバロテン、アザシチジン、ベネトクラクス (アツヴィ) の3剤併用療法、既存の標準化学療法では治療が困難な未治療AML (未治療 unfit AML) を適応とする第II相臨床試験を2021年下半期に開始予定。

### 【固形腫瘍】

**神経芽腫 (NB : neuroblastoma)** : Epigenetic作用薬との併用により、POCを確立し、新薬承認を目指す。

### 【その他】 バイオマーカーライセンス :

テムリックはシロス社 (米国) とアジア地域 (日本・中国含む) を対象とするバイオマーカーライセンス契約を締結

タミバロテンの治療効果が期待されるRARA陽性患者を予め選別するバイオマーカーの特許やノウハウの使用が可能に。

ご注意 : 本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。また本資料最終頁末尾の留意事項を必ずご参照ください。

Copyright© 2021 RaQualia Pharma Inc. All Rights Reserved

## 4) テムリック株式会社：タミバロテンに関する学会発表 (ASH2020)

**タミバロテン・アザシチジンはバイオマーカー陽性AML患者で高い完全寛解率・即効性を示す**

Best IWG response	RARA positive n (%)
Response Evaluable	18
ORR	12 (67)
CR/CRi	11 (61)
CR	9 (50)
CRm	4 (22)
CRc	4 (22)
CRi	2 (11)
MLFS	1 (6)
PR	0 (0)

- RARA陽性患者で61%の完全寛解率(CR及び血球数の回復を伴わない完全寛解CRiを含む)を示した。
- CR50% (18例中9例) の内訳は分子学的CR及び細胞学的CRの両者併せて89%(9例中8例であった。
- 最初の奏功までの期間の中央値は1.2か月、奏功期間中央値は10.8か月、CR/CRi達成患者の全生存期間OSの中央値は18か月でした。
- 投与前には輸血依存性だった患者の86%が治療後輸血非依存性となった。

[https://d1io3yog0oux5.cloudfront.net/\\_5a6188dc7529e7f60da372689e285f0f/syros/db/353/2342/pdf/SY-1425+ND+Unfit+AML+ASH+2020+FINAL+.pdf](https://d1io3yog0oux5.cloudfront.net/_5a6188dc7529e7f60da372689e285f0f/syros/db/353/2342/pdf/SY-1425+ND+Unfit+AML+ASH+2020+FINAL+.pdf)

ご注意：本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。また本資料最終頁末尾の留意事項を必ずご参照ください。

Copyright© 2021 RaQualia Pharma Inc. All Rights Reserved

## 4) テムリック株式会社：タミバロテンの優位性と市場性

### タミバロテンの優れたデータと明確な目標

強いターゲット患者選別根拠  
～30% のAML、 MDS患者がRARA陽性

AMLにおけるタミバロテン/アザシチジンの高い臨床効果

骨髄抑制が少なく忍容性が高い

RARAバイオマーカーは標準療法 ベネトクラクス/アザシチジン 不応性患者の特定にも有用

MDSはAMLと似ている

フェーズ3試験 Aza併用  
未治療高リスク  
MDS

フェーズ2試験 Ven/Aza併用  
未治療 unfit  
AML

#### 未治療 HR-MDSの市場規模

- ✓ 米国・欧州における新規患者数は年15,000人程度
- ✓ 市場規模10億ドルになると期待
- ✓ 10年間、新たに承認された治療法はない
- ✓ 既存のオプションでは限られた効果

#### 未治療 unfit AMLの市場規模

- ✓ 米国・欧州における新規患者数は年18,000人以上
- ✓ 市場規模20億ドルになると期待
- ✓ ～1/3の患者は標準療法 ven / azaに反応せず、予後不良

## 4) テムリック株式会社：MDSに対するタミバロテンの強い可能性

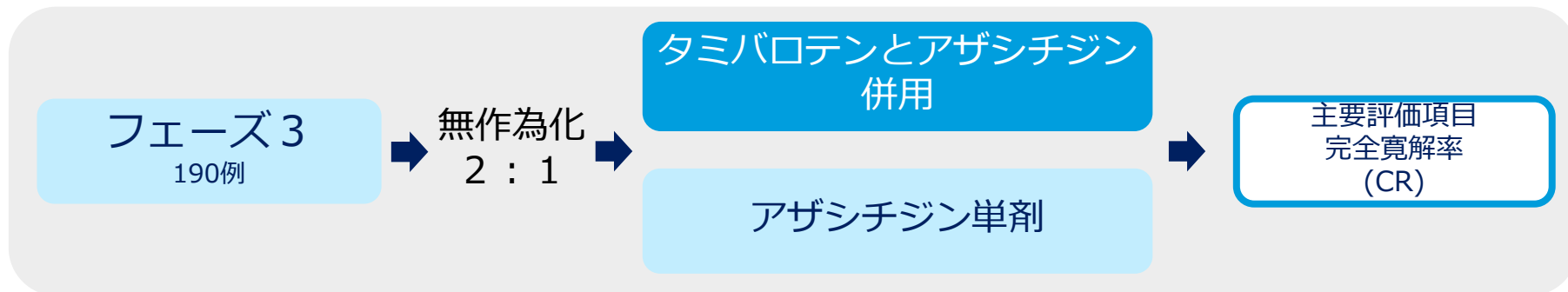
未治療高リスクMDSはタミバロテン/アザシチジン併用の理想的な対象である

SyrosのデータはMDSに対するタミバロテンの強い可能性を示している

1. AMLとMDSは非常に似ている。その違いといえば骨髄中の芽球数で、MDSでは少し芽球数が少ない。歴史的治療法において、アザシチジン等脱メチル化剤の臨床効果を見た場合にAMLとHR-MDSは同じ動きをすることが分かっており、ASHでのAMLの成績は本併用療法がHR-MDS治療にも期待できると考えられた。
2. 今回のASHで発表されたフェーズ2試験において、RARA陽性のいわゆる低芽球性AML患者に絞って解析を行ったところ、CR率は67%であった。この低芽球性AMLにおける成績はHR-MDSの潜在的有効性の指標とされている。
3. 加えて本併用療法は血球減少の副作用が少ない。HR-MDSにとって血球減少症は致命的であり、その点忍容性の高い本併用療法は抗HR-MDS薬として有望。
4. 単剤のタミバロテンは過去実施したRARA陽性のR/R HR-MDSに対して骨髄CR、血液学的改善作用など有望な成績が認められている。

## 4) テムリック株式会社：タミバロテン新臨床試験計画

### MDS (RARA陽性未治療高リスクMDS) 臨床試験計画

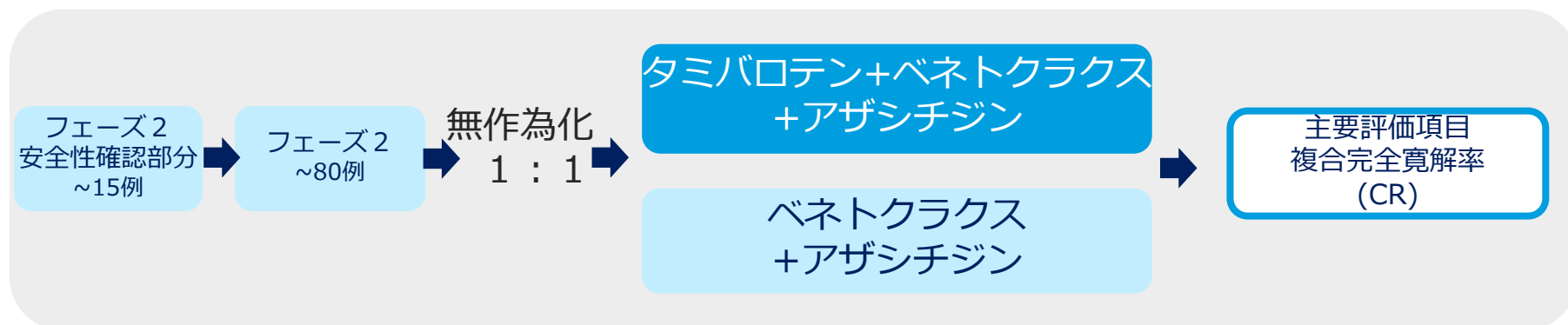


FDAのフィードバックを経て臨床試験計画策定

#### Key Milestones

治験登録開始	2021年第1四半期
potential NDA	2024年

### AML (unfit未治療AML臨床試験計画)



#### Key Milestones

初期フェーズ2開始/安全性導入	2021年下半年期
フェーズ2初期データ	2022年

# 2021年12月期 業績予想

(単位：百万円)

【連結】	2020年12月期 (実績)	2021年12月期 (計画)	増減
事業収益	1,107	<u>2,738</u>	147.3%
事業費用及び事業原価	1,593	<u>2,317</u>	45.4%
営業利益又は営業損失 (△)	△486	<u>420</u>	—
経常利益又は経常損失 (△)	△527	<u>427</u>	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	△606	<u>343</u>	—

## トピックス

- 事業収益につきましては、上市3品の販売ロイヤルティ収入が連結売上高に大きく寄与していくものと見込んでおります。
  - 連結売上高に占める販売ロイヤルティ収入の構成比は約47%となる見通しです。このうちヒト用医薬品が約半分、ペット用医薬品が約半分と想定しております。ヒト用医薬品は、韓国における販売が一段と拡大すると見込んでおります。ペット用医薬品は、犬の骨関節炎治療薬「GALLIPRANT®」が販売地域・国をさらに広げるとみているほか、慢性腎疾患の猫の体重減少管理の薬「ELURA®」が米国において販売を開始すると想定しております。
  - 契約関連の収入等については、P2X7受容体拮抗薬関連、ペット用医薬品capromorelin関連を見込んでいます。
- 事業費用につきましては、研究基盤の拡充と委託試験等の研究開発費の増加を見込んでおります。

ご注意：本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。また本資料最終頁末尾の留意事項を必ずご参照ください。

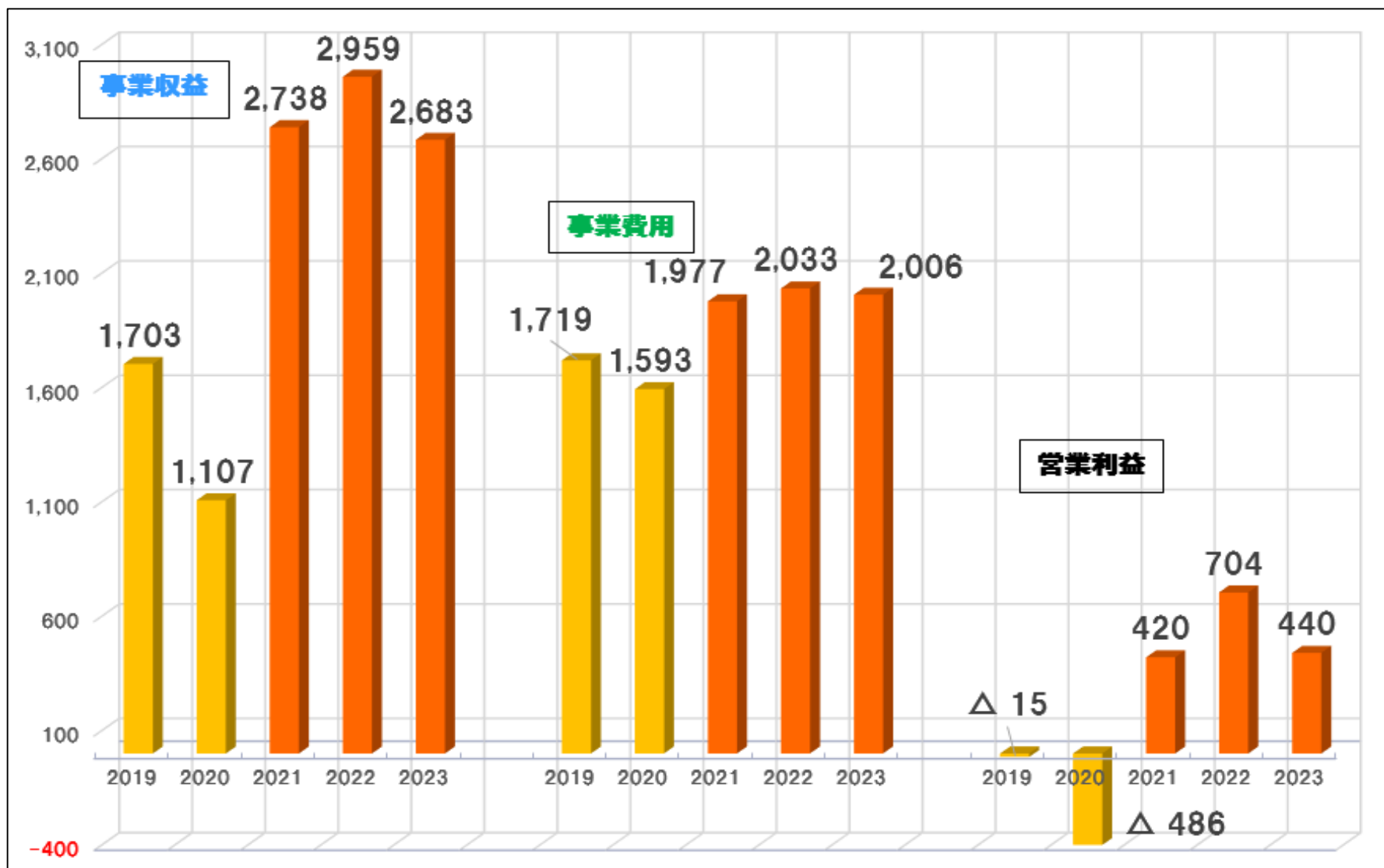
# 中期経営計画「Gaia2021」の概要と数値目標

(単位：百万円)

【連結】	2019年12月期 (実績)	2020年12月期 (実績)	2021年12月期 (計画)	2022年12月期 (目標)	2023年12月期 (目標)
事業収益	1,702	<b>1,107</b>	<u>2,738</u>	<u>2,959</u>	<u>2,683</u>
事業費用	1,718	<b>1,593</b>	<u>2,317</u>	<u>2,255</u>	<u>2,242</u>
(内) 人件費	616	<b>666</b>	<u>712</u>	<u>743</u>	<u>762</u>
(内) 研究開発費	221	<b>239</b>	<u>556</u>	<u>576</u>	<u>588</u>
営業利益又は 営業損失 (△)	△15	<b>△486</b>	<u>420</u>	<u>704</u>	<u>440</u>
経常利益又は 経常損失 (△)	21	<b>△527</b>	<u>427</u>	<u>719</u>	<u>445</u>
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失 (△)	5	<b>△606</b>	<u>343</u>	<u>610</u>	<u>320</u>
為替 (米ドル/日本円)	109.55	<b>103.52</b>	<u>105.00</u>	<u>105.00</u>	<u>105.00</u>



# 主要経営指標



ご注意：本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。また本資料最終頁末尾の留意事項を必ずご参照ください。

## 費用の概要

(単位：百万円)

【連結】	2019年12月期 (実績)	2020年12月期 (実績)	2021年12月期 (計画)	2022年12月期 (目標)	2023年12月期 (目標)
①事業原価	262	<u>138</u>	<u>340</u>	<u>221</u>	<u>236</u>
②事業費用	1,456	<u>1,455</u>	<u>1,977</u>	<u>2,033</u>	<u>2,006</u>
(内) 人件費	616	<u>666</u>	<u>712</u>	<u>743</u>	<u>762</u>
(内) 研究開発費	221	<u>239</u>	<u>556</u>	<u>576</u>	<u>588</u>
(内) 管理統制費	236	<u>206</u>	<u>289</u>	<u>267</u>	<u>253</u>
(内) 施設関連費	221	<u>216</u>	<u>269</u>	<u>262</u>	<u>243</u>
(内) その他	162	<u>128</u>	<u>151</u>	<u>185</u>	<u>160</u>
合計 (①+②)	1,718	<u>1,593</u>	<u>2,317</u>	<u>2,255</u>	<u>2,242</u>

**2021年  
12月期**

人件費は増額。創薬基盤の拡充に加え、開発を加速させるための人員を採用。研究開発費は自社プログラムの開発を進捗させるための委託試験費が増加する見通し。

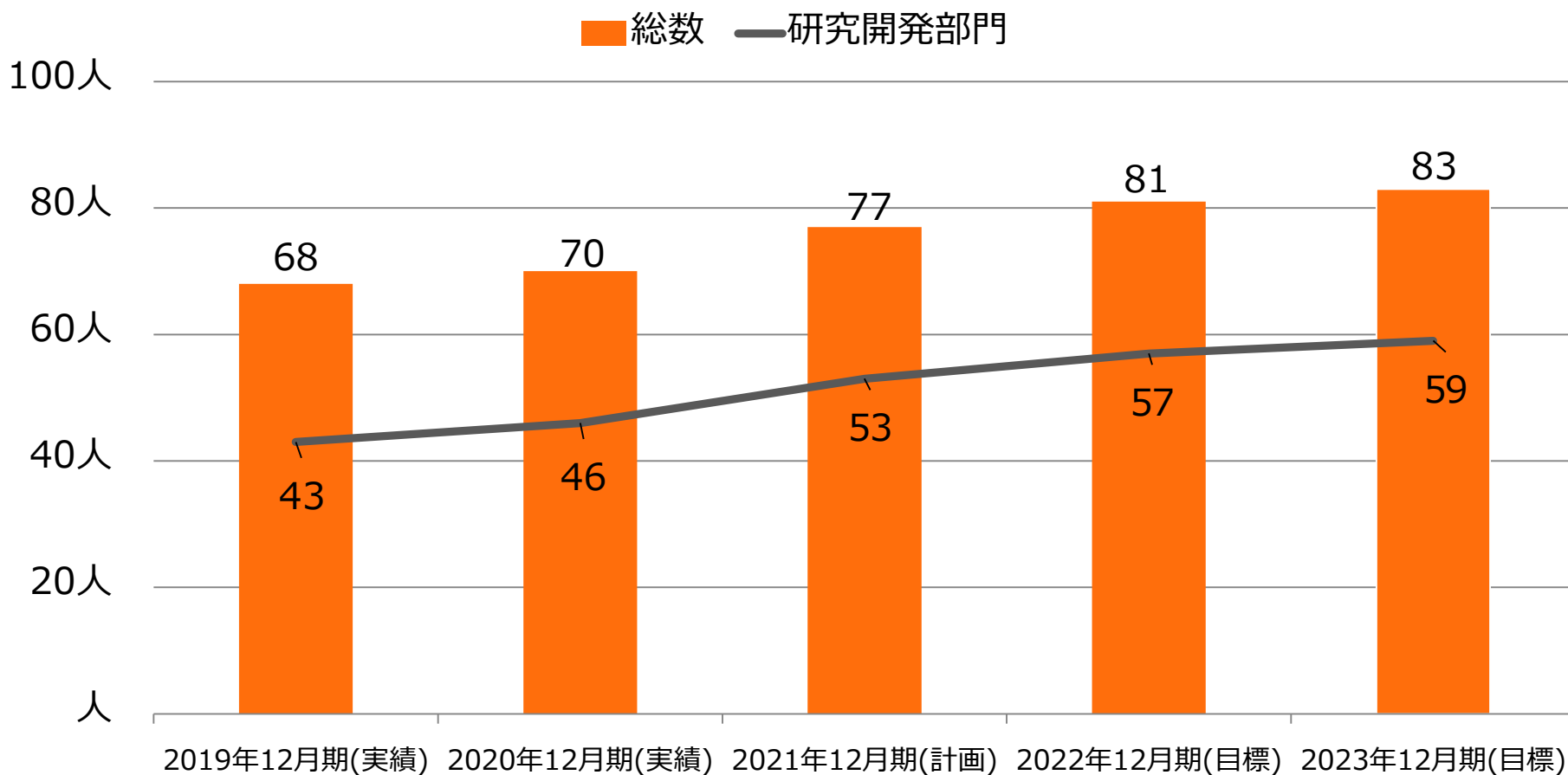
**2022年  
12月期**

人件費は増額。創薬基盤の拡充に加え、開発を加速させるための人員を採用。研究開発費の増加傾向は一巡、効率的な配分を計画。

**2023年  
12月期**

人件費の増額は一巡。開発を加速させるための実践的人材育成にシフト。研究開発費は減少へ。

# 人員計画



※. 当社連結、休職者、臨時職員等除く

# 主な導出済みプログラム (ヒト)

プロジェクト	化合物 (一般名)	導出先	主適応症	探索	前臨床	臨床試験			申請	承認	販売		
						フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3					
ジブラシドン	RQ-00000003	Meiji Seika ファルマ社	統合失調症	○	○	○	○	●					
											フェーズ3 (日)		
EP4拮抗薬	RQ-00000007 (grapiprant) RQ-00000008	AskAt社	がん	○	○	●							
							●						フェーズ1実施中 (米)
			疼痛	○	○	○		●					
							●						
COX-2阻害薬	RQ-00317076	AskAt社	疼痛	○	○	○		●					
							●						前期フェーズ2終了 (米)
											● フェーズ1実施中 (中)		

● は、2020年12月期に進捗があったプログラム

## 導出準備プログラム

- カリウムイオン競合型アシッドブロッカー：P-CAB (tegoprazan/RQ-00000004) は、フェーズ1の治験総括報告書 作成完了 (2016年12月)
- 5-HT<sub>4</sub>部分作動薬 (RQ-00000010) は、フェーズ1の治験総括報告書作成完了 (2017年10月)
- 5-HT<sub>2B</sub>拮抗薬 (RQ-00310941) は、フェーズ1の治験総括報告書作成完了 (2018年4月)
- モチリン受容体作動薬 (RQ-00201894) は、前臨床試験が終了、フェーズ1の検討中
- グレリン受容体作動薬 (RQ-00433412) は、**前臨床試験を開始するために必要な原薬製造に着手**
- TRPM8遮断薬 (RQ-00434739) は、前臨床試験の検討中

プロジェクト	化合物	主適応症	臨床試験			申請	承認	販売	実施地域
			探索	前臨床	フェーズ1 フェーズ2 フェーズ3				
カリウムイオン競合型アシッドブロッカー (P-CAB)	RQ-00000004 (tegoprazan)	胃食道逆流症 (GERD)	○	○	● フェーズ1終了				日本
5-HT <sub>4</sub> 部分作動薬	RQ-00000010	胃不全麻痺 機能性胃腸症 慢性便秘	○	○	● フェーズ1終了				英国
5-HT <sub>2B</sub> 拮抗薬	RQ-00310941	下痢型過敏性腸症候群 (IBS-D)	○	○	● フェーズ1終了				英国
モチリン受容体作動薬	RQ-00201894	胃不全麻痺 機能性胃腸症 術後イレウス	○	●	○ 検討中				日本
グレリン受容体作動薬	RQ-00433412	がんに伴う食欲不振 悪液質症候群 脊髄損傷に伴う便秘	●	○	準備中				日本
TRPM8遮断薬	RQ-00434739	神経障害性疼痛 (化学療法起因性冷アロディニア)	●	○	検討中				日本

赤字、○は、2020年12月期に進捗があったプログラム

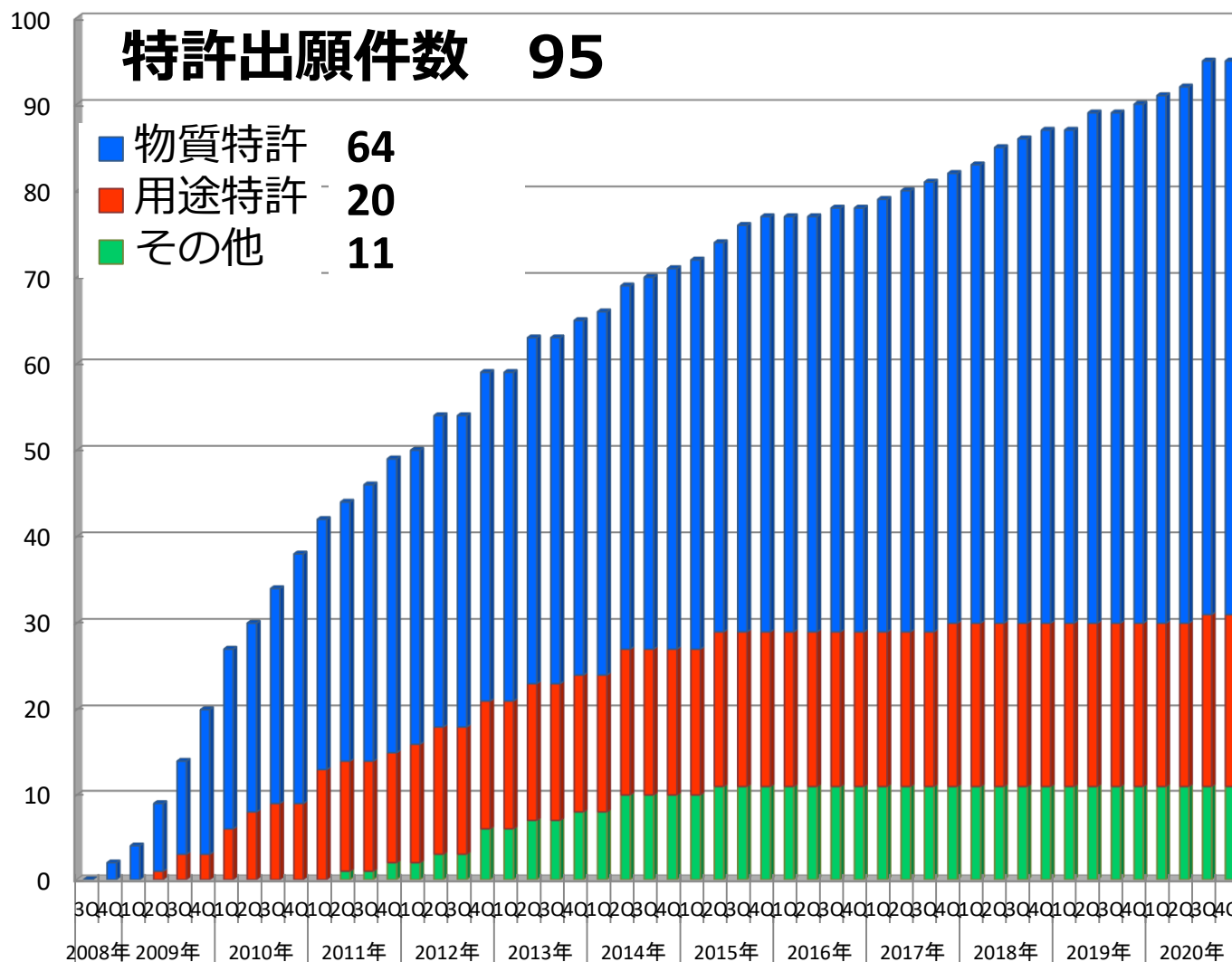
ご注意：本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。また本資料最終頁末尾の留意事項を必ずご参照ください。

## 特許関連ニュース

日付	対象	地域	内容
2020年12月22日	P2X7受容体拮抗薬 (テトラヒドロキノリン誘導体)	日本	物質特許
2020年9月17日	Nav1.7およびNav1.8ナトリウムチャンネル遮断薬 (アミド誘導体)	欧州	物質特許
2020年6月10日	選択的TRPM8遮断薬 (アザスピロ誘導体)	欧州	物質特許
2020年6月2日	5-HT <sub>4</sub> 部分作動薬に関する用途	日本	用途特許
2020年3月26日	選択的ナトリウムチャンネル遮断薬 (アリアルアミド誘導体)	中国	物質特許
2020年3月5日	選択的ナトリウムチャンネル遮断薬 (ピラゾロピリジン誘導体)	韓国	物質特許
2020年3月3日	選択的ナトリウムチャンネル遮断薬 (ピロロピリジノン誘導体)	韓国	物質特許
2020年1月7日	5-HT <sub>4</sub> 部分作動薬に関する用途	欧州	用途特許

# 特許出願状況

(各国移行件数を除く)



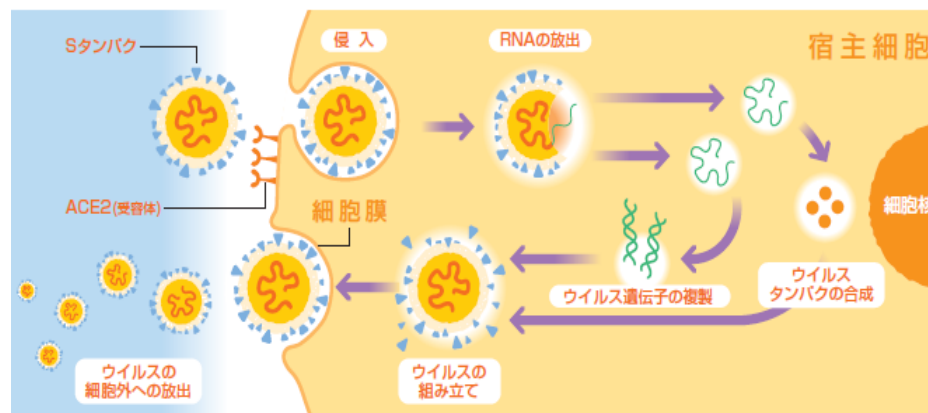
ご注意：本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。また本資料最終頁末尾の留意事項を必ずご参照ください。

## 産学官連携の状況

### 2020年9月 長崎大学と共同研究開始

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の増殖を強力に阻害する低分子治療薬の創出を目指して、国立大学法人長崎大学（感染症共同研究拠点/熱帯医学研究所：安田二郎教授および櫻井康晃助教）と2020年9月に共同研究を開始しました。

現在、鋭意研究に取り組んでおります。





## 産学官連携の状況

### 2020年10月 岐阜薬科大学と産学連携に 関する基本協定書締結

目的：両者の研究能力及び人材を活かし、連携・協力を推進することによって、東海地区発の創薬開発推進構想の具現化と有為な人材の育成に資すること。

2021年4月を目途に岐阜薬科大学に共同研究講座の設置を目指す。



2020年10月22日：岐阜薬科大学に於いて  
 岐阜薬科大学 稲垣隆司学長と当社代表取締役の谷直樹  
 【岐阜薬科大学庶務会計課撮影】

## 産学官連携の状況

### 難治性神経芽腫の治療薬の開発を目的とした特定の酵素の選択的阻害剤の探索（2015年5月）

名古屋大学大学院医学系研究科生物化学講座分子生物学（門松 健治 教授）

### 心不全治療薬の開発を目的とした特定タンパク質に対する選択的阻害剤の探索（2015年10月）

名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科学（竹藤 幹人 助教）

### 網膜静脈閉塞症（RVO）治療薬の探索（2019年5月）

岐阜薬科大学学生体機能解析学大講座薬効解析学研究室（原 英彰 教授）

### 筋委縮性側索硬化症（ALS）の新規治療薬の創出に向けた初期探索研究（2019年7月）

名古屋市立大学薬学系研究科病態生化学分野（築地 仁美 講師）

### マクロライド耐性型A群レンサ球菌に対する新規治療薬開発（2019年12月）

名古屋市立大学医学系研究科細菌学分野（長谷川 忠男 教授）

### 新型コロナウイルス感染症に対する新規治療薬開発（2020年9月）

長崎大学感染症共同研究拠点/熱帯医学研究所（安田 二郎 教授、櫻井 康晃 助教）

## 将来の見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。リスクや不確実性は、特に製品（研究開発プログラムおよび化合物）に関連した見通し情報に存在します。製品のリスク、不確実性には、技術的進歩、特許の競合他社による獲得、臨床試験の完了、製品の安全性ならびに効果に関するクレームや懸念、規制当局からの承認取得、国内外の医療保険制度改革、医療費抑制への傾向、国内外の事業に影響を与える政府の法規制、新製品開発に付随する課題などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。



RaQualia  
innovators for life

お問合せ先

E-mail : 当社HPからお願いいたします。  
<https://www.raqualia.co.jp/>

RaQualia Pharma Inc.

# appendix

# 会社概要

## 社名

ラクオリア創薬株式会社

## 代表取締役

谷 直樹

## 事業内容

医薬品の研究開発、医薬品及び臨床開発候補品に関わる基盤技術の知的財産の販売及び使用許諾

## 従業員

71名

## 設立

2008年2月19日

## 資本金

22億5,540万円

## 発行株式総数

20,950,142株

本社



名古屋駅

名古屋大学

創薬研究部門

